

陶山地区 みんなが輝くまちづくり協議会

第 6 号
平成26年8月発行
情報広報部会

有田新幹線下に昨年10月よりまちづくり活動拠点施設がオープンしました。



場所 笠岡市有田948-1番地

電話 0865-66-0010

FAX 電話番号と同じ

メールアドレス

suyama01@mx1.kcv.ne.jp

開館日 月水金 午前9時～12時

朝市の時、会計係をしています。
月・水・金の九時～十二時事務所
にいます。「田舎のカフェ」とし
てもご利用ください。



事務局員の吉村照代です。何もわかりませんが宜しくお願いします。



エアコンと流し台を設置しました。



トイレは便座式に改修しました。



入り口に陳列棚を設けました。売りたい物を置く台です。

陶山地区まちづくり協議会総会

(平成26年6月21日(土) 午前10時～11時30分)



開会の挨拶をする惣津章雄会長



陶山公民館で構成員が集まり下記の議題について慎重に協議しました。

- ① 平成25年度事業報告及び決算の件
- ② 平成26年度事業計画及び予算について
- ③ 規約の改正及び就業規則の制定について

※すべて原案どおり可決しました。

平成25年度の事業報告から

○総務部会

- ・毎月の理事会・協働のまちづくり課との連絡
- ・拠点事務所の内容充実
- ・笠岡市議会報告会(7月27日)

○情報広報部会

- ・8月に広報紙5号とぼっけえ音頭の歌詞百選を全戸へ配付
- ・ホームページの運営研究

○観光開発部会

- ・パンフレット及び観光案内地図の作成
- ・「式内社在田神社」「押撫と熊野信仰」冊子完成

○物産販売部会

- ・毎月第2日曜日と年末に青空市開催
- ・備中県民局主催のスタンプラリーに協力

○交通問題研究部会

- ・10月に部会総会を開催し意見交換した。
- ・シルバーマークの配付

平成25年度 運営交付金収支決算書

収入 1,124,387円

支出

賃金(人件費)	221,000円
管理費	25,388円
運営費	800,768円
活動費	77,231円

計 1,124,387円

精算額 94,613円を笠岡市に返金

平成25年度 活動交付金収支決算書

収入 1,213,325円

※前年度繰越金757,801円を含む

支出

備品購入費	268,555円
※カメラ・テーブル・ロッカー等	

飲料費 4,656円

※会議のお茶・田舎のカフェ飲み物

事務費 940,114円

※棚工事・パンフレット・事務用品等

平成26年度 運営交付金予算額

収入 1,215,000円

平成26年度 活動交付金予算額

収入 775,000円

① 観光開発事業・・・・・・・・・・696,000円

② 特産品開発事業・・・・・・・・・・425,000円

③ ふるさとの民話・ふるさと音頭の普及440,000円

④ 植木鉢リサイクル運動・・・・・・・・376,000円

※本年度活動交付金755,000円と繰越金1,182,000円で作成

観光開発事業

実施内容

- ① 文化的な史跡を冊子にまとめる
- ② 観光マップの作成
- ③ 「田舎のカフェ」づくり
- ④ ホームページの活用

物産品開発事業

実施内容

- ① 特産品の洗い出し（民芸・工芸・食品等）
- ② 特産品の開発
- ③ 毎月第2日曜日（12月は第3も）青空市の開催
- ④ 店頭販売・ネット販売を行なう
- ⑤ 研修会を行なう

ふるさとの民話及びふるさと音頭の普及

の普及

実施内容

- ① 平成6年まで6年かけて住民から集めた民話を更に普及し活性化を図る
- ② 平成2年度のふるさと創生事業の資金を活用し一般から募集して作った歌詞の12番までをCD化して配付する
- ③ 納涼祭等で音頭の普及を図る

植木鉢リサイクル事業

実施内容

- ① 不要になった植木鉢を回収し、花の苗を植え、希望者に無償配付する
- ② 花いっぱい運動の推進を図る
- ③ 地域の美化活動に活用する

役員紹介

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	惣 津 章 雄	理 事	秀 義 良
副 会 長	佐 藤 達 海	〃	西 江 敬 一
〃	岡 田 安 雄	〃	森 岡 聰 子
理 事	樋 上 清	〃	花 木 美 世 子
〃	瀬 戸 伸 次 朗	監 事	水 田 直 樹
〃	前 田 進 作	〃	塩 飽 あ す か
〃	笹 野 正 之		

市の担当職員紹介

役 職	氏 名
干拓調整課長	笠 原 良 一
税務課係長	池 田 憲 太 郎
監査委員事務局主査	西 江 瑞 枝

池田氏 笠原氏 西江氏



陶山青空市では4月13日(日)に先進地視察をしました

○総社市の「たね井や」



バイキングレストランがある



作業所の製品があった



小物製品が目についた

○川上水と緑のふるさとプラザ (昼食)



食堂で美味しい昼食を摂る



出入り口



神楽面や藁や竹の製品があった

○弥高山ロッジ特産品販売所



備中神楽や化石の本があった

見学後の感想

- ・生産者の顔が見えると安全・安心 新鮮な野菜が多かった。
- ・手作りの味噌・おもち・限定スイーツ等に人気がある。
- ・野菜・果物・花・米等種類が多いと魅力的である。
- ・地元ならではの特産品（目玉商品）に人気が集まる。
- ・新鮮で安ければ遠方からでも買いに来る。
- ・生産者が客に食べ方や花の育て方等を教えてくれる所がよい。
- ・食事のできる所は大勢のお客が集まる。

○芳井町特産品直売所



生産者180名の顔写真



入り口



明治ごぼうが沢山あった

○青野の葡萄浪漫館



出入り口



奥に食堂がある



葡萄のない季節はジーンズが